

令和2年度 事業報告

<収入>

1. PR・募金活動

(1) 啓発・募金事業

①募金箱による寄付金（3か所）

募金額 24,870円

②振り込みによる寄付金 0件

募金額 0円

(2) 寄付つき商品事業

商品購入額の一部が高尾山応援基金に募金される寄付つき商品事業は、現在は高尾599ミュージアムで販売されている。

デザイン手拭い・ステッカー各3種、レジ袋

24,000円

(3) 利子

22円

収入合計 48,892円

<支出>

1. 活動支援事業

高尾山の魅力を高める活動を行う団体に対して活動費の助成を行い、高尾山の魅力を高め、さらに活性化させるとともに、活動団体を育成するため、別紙の補助金要綱を作成し、高尾山で活動する団体サークル等に対して助成金を支給の予定であったが、コロナ禍の影響のため活動の自粛などで申請はなかった。

経 費 0円

2. 課題解決事業

高尾山の魅力を高めるために課題解決を行うため昨年度製作したごみ袋の活用を開始した。外国人、子育て層などに対して、高尾山を楽しむために必要な情報の発信を行った。

(1) 情報発信事業

高尾山アプリによる情報発信

事業内容 位置情報アプリを利用し、「ごみの持ち帰り」をはじめとした高尾山ルールの周知等を行った。

経 費 0円

協力団体 (株)夢現舎

(2) ごみ袋製作事業

課題解決事業として、高尾山のゴミ持ち帰り運動の促進をするため、ホームページに掲載、599ミュージアムやむささびハウスでPR、また清掃活動団体や浅川地域の学校に周知を図った。山麓駐車場に集積するためゴミ箱を購入して環境を整えた。

ごみ袋申請の団体 森林パトロール隊(コロナ禍で清掃活動中止)

ごみ箱購入費 16,437円

3. 参加型事業

高尾山の魅力を多くの人たちに伝えることを通じて、さらに高尾山の魅力を高める活動に関わる担い手の創出を目的とした参加型イベント等を開催した。

(1) 八王子産材による箸作り

事業内容 山の日イベント(8月11日)のPR活動と同時開催し、高尾山を訪れた小学生を対象に、多摩産材を用いた箸作り体験教室を行い、木工体験を通して、自然に親しんでもらう予定であったが、コロナ禍のため中止。

経 費 0円

4. その他

(1) 事務局運営経費

事業費のほか、事務局運営費 100,000円

(2) インターネットHP経常経費

ホームページ更新料 2,216円

(3) 協議会費用弁償等 24,600円

①協議会委員の会議開催時の交通費 24,000円

第1回協議会 7月7日 1,000円×8名分=8,000円

第2回協議会 10月19日 1,000円×7名分=7,000円

第3回協議会 3月26日 1,000円×9名分=9,000円

②会場費 7月7日 600円

(4) イベント準備経費

0円

(5) 事務消耗品費

コピー用紙、郵送料など 7,458円

支出合計 150,711円